

2/2 島の特産品で陣中見舞い

楽天イーグルス久米島協力が、島内、県内の企業などから寄贈された車エビや赤鶏、泡盛、キハダマグロ、バーデハウスのフリーパスなどを陣中見舞いとして届けました。

大田町長は「おかえりなさい!久米島の特産品をたくさん食べて、飲んで、日本一奪還を目指して頑張ってください」と激励しました。



2/4 選手とのふれあい・久米島フェスティバル

久米島ホテルドームで「久米島フェスティバル」(楽天協会主催)が開催されました。選手らと協会員、少年野球チームの子どもたちと福島の子どもの保養施設「沖縄・球美の里」に訪れている子どもたち、約300人が交流しました。協会員らは選手らと一緒に浮き球ベースボール、ストラックアウト、フリスビーなどのゲームを楽しみ、間近で見ると選手らに感激していました。



2/5 新人選手・島内観光

キャンプ初の休日は、新入団選手10人が久米島観光を楽しみました。海ぶどう養殖場(久米島海洋深層水開発(株))では摘み取り選別体験を行い、新鮮プチプチ海ぶどうの試食を行いました。泡盛工場(久米島の久米仙)見学では、高卒の2名の選手を除く8名が参加し「勝利の壺」に泡盛を注ぎ、優勝奪還を誓いました。最後は約10種類ある泡盛をおいしくいただきました。



2/6 ハイタッチ!小学校であいさつ運動

久米島小学校と美崎小学校で、選手たちによるあいさつ運動が行われました。梨田監督・池山2軍監督と新入団選手らが子どもたちとハイタッチで元気に朝のあいさつを交わしました!



2/11 ミニゲームで楽天ユニフォームをゲット

2月11日と12日の両日、久米島野球場ではミニゲームをクリアすると楽天グッズがもらえるイベントが行われました。球場を訪れた子どもらはストラックアウトや輪投げに挑戦し、ゲームをクリアしてユニフォームや帽子をゲットしました。



2/12 楽天イーグルス一軍見送り

2月12日、楽天イーグルス一軍は金武キャンプへ向け久米島をあとにしました。

久米島空港では大田町長をはじめ協会や関係者のほか、多くのファンが詰めかけました。協会からは選手一人一人にバレンタインチョコを手渡し、明日からはじまる金武キャンプへ送り出しました。



目指せ!日本一奪還! 楽天イーグルス春季キャンプ2018



花看板でお出迎え

「東北楽天ゴールデンイーグルス」のロゴマークが描かれた「花看板」が久米島空港に設置されました。マリーゴールドとベゴニア約1,800株を使って、久米島高校園芸科が、歓迎の意を込めて制作しました。

1/30 めんそ〜れ久米島 歓迎セレモニー

東北楽天ゴールデンイーグルスが1月30日に、仙台空港からチャーター便で久米島へ到着しました。久米島空港では、大田町長をはじめ楽天イーグルス久米島協会や町民らが出迎えました。梨田監督を筆頭に、選手らが空港ロビーに入ってくると歓声が沸き上がりました。花束贈呈が行われ、梨田監督は「しっかりと体を鍛え、1年間戦える体力をつける」と意気込みを述べました。



2/1 星野仙一副会長の冥福を祈る

2月1日と2日の両日、久米島野球場には、1月に他界した球団の星野仙一副会長をしのぶ献花台が設置されました。大田町長は昨年11月に東京で行われた星野氏の野球殿堂入りを祝う会に出席しており、再会を望んでいましたが叶わぬ願いとなりました。献花台では多くの町民やファンらが花を手向けて故人の冥福を祈りました。



島コンたいむす

「地域の世話役養成塾」全課程を修了しました!

沖縄県が実施している移住定住促進事業の一環である「地域の世話役養成塾(全4回)」に、久米島から島コンスタッフの上江洲と、一般応募していただいた松本 陽一さん(真謝地区在住)の2名で参加し、全課程を無事に修了しましたので、ご報告します!

地域の世話役養成塾に参加してみた

上江洲「全4回のセミナーお疲れ様でした!一番印象に残ったことは何でしたか?」

松本「第1回のセミナーで聞いた佐那河内村の空き家活用の取り組みは面白かったね!」

上江洲「地元住民の団体が空き家を借りて改修し、移住者に貸す取り組みですね。空き家オーナーからしたら、知らない移住者に家を貸す不安もなく、地域からしたら傷んでいくばかりの空き家に人が住んで賑わいも出て良い仕組みだなあと私も思いました!」

松本「移住者にとってもあの仕組みは良いと思うよ。自分自身が移住者で、いま空き家の古民家を借りて住んでいるんだけど、改修をどうするか、残っている家財道具はどうするか、貯水タンクの設備を止めるのどこに相談したらいいとか、わからないことや決め事がいっぱいあって大変だった。そんな間に入ってくれる佐那河内村の地元住民団体みたいな組織があったら、移住者は本当に助かると思うよ!」

上江洲「なるほど。地域と移住者の間に入って橋渡し役になる、まさしく世話役ですね!」



(左)松本陽一さん (右)上江洲

今後の動きについて

上江洲「今後、久米島では世話役として何をしていきますでしょうか?」

松本「佐那河内村の話が面白かったし、久米島でも空き家バンク充実させていこうよ!」

上江洲「いいですね!まずは貸していただける空き家探しからやってみましょう!」

ということで!今後は空き家活用のためにまずは空き家調査から活動していく予定です。空き家について相談したい、という方は島コンまでご連絡ください!

3月 からラジオ番組を始めます!

島コンでは、3月よりFMくめじまで単独ラジオ番組を始めます! 楽しく、わかりやすく「人口減少」や「まちづくり」について話しますので、ぜひお聞きください!

- 放送日時: 毎週水曜日 12時~12時30分
- 放送局: FMくめじま (89.7MHz)
- 番組名: 移住定住相談窓口 島ぐらしコンシェルジュの『久米島、人口減ってるってよ』



お問合せ 企画財政課 移住定住相談窓口「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
活動場所: 仲原家(久米島町字真謝20) / 毎週火~土 10時~16時 / 日月祝休み
Tel/Fax: 098-894-6488 Mail: info@shimagurashi.net
Facebook: 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」 Instagram: 「kumejima_shimagurashi」



活動2年目を迎えている「島コン」の現在の活動をまとめた「活動報告」をHPに掲載中です!
仲原家では紙版も配布しております。ぜひご覧ください!

白銀の雪国を体験 第54回 なかさと交流(冬の交流)

町内5小学校の5年生14名と各学校引率教諭等が新潟県十日町市中里地区を訪問し「第54回なかさと交流会(冬の交流)」が開催されました。

1月18日~21日の日程で、交流児童の家庭にホームステイをして過ごし、新潟県十日町市の異文化を学び、気候風土や生活習慣を体験し、十日町市立田

沢小学校、貝野小学校との学校交流も行われました。

また2月1日には、町内各小学校の5年生が参加の「報告会」が開催され、交流児童が十日町市で体験・経験し感じた事などを報告しました。第55回の交流会は7月に開催される予定で、新潟県十日町市中里地区の児童・引率者が久米島を訪問します。

<p>山川龍虎 美崎小学校</p> <p>一番思い出に残ったのはスキーです。はじめて雪の上を滑ってみて、止まらなくて最後の坂は勢よく滑ってとても楽しかったです。</p>	<p>伊良皆芽唯 美崎小学校</p> <p>一番思い出に残ったことは、スキー体験です。だんだん滑れるようになり、とても楽しかったです。</p>	<p>大城蕉真 大岳小学校</p> <p>一番おもしろかったのは、スキーです。ぼくが転んでも家族の人が教えてくれたのですぐに滑れるようになり嬉しかったです。</p>	<p>内間莉麗 大岳小学校</p> <p>私は環境のちがいにとても驚きました。外に出れば一面が雪で白い息が出ることにすぐ興奮しました。スキーがとても楽しかったです。</p>
<p>又吉乃亜 大岳小学校</p> <p>私は十日町市で雪遊びが思い出に残りました。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、そりに乗ったことが一番楽しかったです。</p>	<p>新崎匠乃 久米島小学校</p> <p>なかさと交流で体験して楽しかったのはスキーです。なぜなら初めてやったし、意外に上手に速く滑れたからです。</p>	<p>内間光姫 久米島小学校</p> <p>あたたかく迎え入れてくれたので嬉しかったです。また、初めてのいろいろな体験で久米島とのちがいを見つけられたと思います。</p>	<p>赤嶺勝永 仲里小学校</p> <p>初めて見る雪にとっても驚きました。そして初めてのスキーでも、慣れてくるとスピードを出せるようになってとてもおもしろかったです。</p>
<p>宇根衣玲葉 仲里小学校</p> <p>初めてのスキーで最初はむずかしかったけど、あとからすいすいと滑ることができ嬉しかったです。一番思い出に残ったことは田沢のみんなと一緒に遊んだことです。</p>	<p>志村香琳 仲里小学校</p> <p>私は雪遊びをしてスノーチューブに乗りました。回転が速く、とてもびっくりしました。雪国の子どもたちはいつも楽しいことをしているんだなあと思いました。</p>	<p>比嘉輝 清水小学校</p> <p>先生にスキーを教えてもらってすぐできるようになりました。午後には、ちんころ作りをしました。今度は家族みんなでスキーとちんころ作りをやりたいです。</p>	<p>国吉律希 清水小学校</p> <p>雪は思ったよりも寒く、氷をさわっている感覚でした。スキーはとても速く滑れて楽しかったです。</p>
<p>安里琉衣夢 清水小学校</p> <p>スキーなど、いろいろな初めて体験ができました。一番思い出になったことは、交流生の家族と温泉に行ったり、出かけたりして一緒に過ごしたことです。</p>	<p>吉濱瑠華 清水小学校</p> <p>降雪は見られませんでした。積雪でスキーを楽しめました。ホームステイ先の温かさが忘れられません。</p>	<p>集合写真</p>	





消防だより 3月号

平成30年

文化財防火デーの実施

日本最古の壁画が描かれた法隆寺金堂が昭和24年1月26日に焼損し、その後も文化財の焼損が相次いだことから、消防庁と文化庁では、昭和30年に1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開してきました。



今年も久米島町では、1月26日(金)に関係者及び地域住民が協力して、宇西銘の国指定重要文化財、上江洲家において通報訓練及び消火器・屋外消火栓取扱い訓練などが実施されました。久米島町の貴重な文化財を町民の皆さんと共に協力しあい、これからも防災・防炎に努め火災から守っていきましょう。

文化財は、私たちの祖先が今日まで残してくれた国民共通の貴重な財産であり、一度燃えてしまうと二度と元には戻りません。文化財建造物の多くは木造建築であるため、いったん火がつくと延焼拡大が極めて速くなる恐れがあります。貴重な文化財を火災から守るためには、日頃から防火意識を持ち、関係者だけでなく、地域住民との連携・協力が必要です。

消火器って知ってる？

町民の皆さんの暮らしの中に消火器を見かけたことがある方は多くいると思います。消火器とは万が一火災が発生した場合、初期消火として最も多く使用されている消火器具です。一般の方が簡単に使用できる消火器ですが、実際に使うとなると不安ですよね。

いざという時、慌てず迅速に対応できるよう消火器について理解しておきましょう!!

・操作手順・

- 1.助けを呼ぶ
火災を発見したら消火の前に必ず周囲に知らせましょう。
- 2.消火器を持ってくる
使用の際は、①火元から3m~5m付近まで近寄り安全栓を抜き(ピン)②ホースを持ち(ポン)③レバーを強く握ります(パン)
(※薬剤が放射される時間は大きさによりですが、約13秒~34秒です。)
☆三つの作業をピン・ポン・パンのリズムで覚えておくと覚えやすいですよ^^
- 3.消火を確認
火は一旦消えても再び発火する可能性があります。消火薬剤を使い切るまで最後まで放射して下さい。

☆久米島町のホームページ内でも消火器取扱い要領を添付していますので、是非確認してみてください^^

・注意点・

- ・あくまでも初期消火です。消火困難であれば逃げる事を優先しましょう。

- ・消火前は必ず自分の逃げ道の確保がされているか確認しましょう。
- ・屋外では風向きに注意して消火しましょう。
- ・油に直接水をかけないようにしましょう。
- ・住宅用消火器は使用期間または使用期限が表示されています。使用期限に関わらず、破損・傷・錆等の確認も行うことが大切です。(使用期限を過ぎた場合は新しいものと交換してください。)
- ・★久米島町のホームページ内でも消火器取扱い要領を添付していますので、是非確認してみてください^^
- ・★消防本部内にも使用パンフレットがあります。ご自由にお持ち帰り下さい。また質問等があれば気軽に消防本部へお尋ね下さい。

住宅用消火器

火災は種類に応じて消せるものと消せないものがあります。

住宅用消火器は普通火災・油火災・電気火災等、ほぼ全ての火災に適用しています。(※消火器に記載されている表示マークを確認してください。)



1月 出動状況

救急	20件	(0件)
風水害	0件	(0件)
火災	0件	(0件)
捜索	0件	(0件)
救助	0件	(0件)
その他	0件	(0件)
合計	20件	(20件)



火事・救急・救助
☎119
消防本部 ☎985-3281

※火災の早期発見と「逃げ遅れ」を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に動作の確認をしましょう。
○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器の設置が義務づけられました。
※火入れを行う地域の皆さんは必ず消防本部まで連絡するようお願いいたします。
※火事・救急・救助は119番へお願いします。

公立久米島病院だより

公立久米島病院 ☎985-5555
受付時間 8時30分~11時 13時~16時
3~4月休診日/毎週日・月/3月21日(水)



気候変動と病気

内科 山城 清人



久米島のみなさん、寒い日が続きましたね。県外では寒波・積雪で交通網が破綻したりなどのニュースをよく見かけました。久米島の冬は沖繩本島と同じくらいと思っていましたが、本島よりも海風が強く感じ、体感温度は低いような印象を受けました。強い風が家の電線の間をすり抜けヒューヒューと音を立てているのがさらに寒さを助長しているように感じました。気候と病気というのは、切ってもきれないもので、病気にも発症しやすい時期があります。インフルエンザは代表的ですよね。

海外や日本のデータから冬に増える疾患として、他にも急性心筋梗塞、心不全、発作性心房細動などの不整脈、解離性大動脈瘤なども挙げられます。日照時間、運動量、ストレスなどの要因も複雑に絡んでいます。が、気温による気圧変動も大きな原因の一つになると考えられています。気温が下がると体の血管が熱を出すまいとして収縮して結果として血圧が上昇してしまいます。血圧というのはそのまま心臓の負担と考えるとよいので、寒くなると心臓の負担が増えて、辛抱しきれなくなったりときに、心不全という状態になってしまいます。症状は労作時の息切れや足のむくみ、咳、食欲低下、体重増などがあります。ここで大事なのは、やはり普段から自分自身の体重や血圧を把握しておくことです。年齢や基礎疾患によっても目標の血圧は異なります。体調が悪いときに血圧は上昇しやすいものです。体調を崩してい

風邪を知ろうシリーズ① 風邪って何？

小児科 渡邊 幸



1・2月は久米島の中でもっとも寒い時期、そして風邪をひく方も多い時期でした。しかし「風邪」ってそもそもなんでしょう？実は奥が深い風邪診療について少しお話ししたいと思います。

私たちが、ちよつと体調が悪いと「風邪を引いたかも」と思ったり「熱はあるけど元気だから風邪かな」と考えたりしま

す。医学的には「鼻から喉(上気道)に起こる急性炎症で時に炎症が下気道に及ぶ」状態を「かぜ症候群」と定義されています(日本呼吸器学会)。実は一致した見解は得られていません。典型的な「風邪」の症状は最初に喉の痛み、次に鼻水、鼻水が治る頃に咳が出てくる、というもので、そこに熱が加わるとだるさ(倦怠感)、関節の痛み、食欲の低下、などを伴います。しかし、このような症状があれば必ず「風邪」か、というところではないところに風邪診療の難しさがあります。



たくさんのお仕事楽しんだよ！
グッジョブ久米島 わくわくワーク

仕事を体験することで児童の就業意識の向上を図ることを目的に、職業体験型イベント「グッジョブ久米島 わくわくワーク」が1月17日、具志川改善センターにて開催されました。町内の児童ら約260名が参加し、16のお仕事を体験するブースが設けられました。義肢装具士の仕事体験では、義足をつくる時に行う「採型」を行い、体験後の児童は「石膏で指のコピーを作るのがおもしろかった。障がいのある人を支えているということがわかった」と感想を述べました。

ムーチー行事でヒージャーオーラセー

旧暦12月8日はムーチーの日。1月24日町内では字仲地や山里で伝統行事が行われ、農作物の品評会「ハルヤマスープ」や学事奨励会などが開かれました。字山里では約40年ぶりとなるヤギの対戦「ヒージャーオーラセー」が行われました。5頭のヤギが出場し、立ち上がって角と角を激しくぶつけ合う大きな音に、観客らからは歓声があがりました。参加者が楽しむ様子に山里区長は「来年は近くの集落にも呼び掛けて一緒にやりたい」と喜んでいました。



夢をかなえるための勉強法を学ぶ

1月27日(土)球美中学校体育館において「夢をかなえる努力の法則」と題し教育講演会(主催:町企画財政課)が開催されました。講師の清水章弘氏はNHK教育テレビ『テストの花道 ニューベンゼミ』にも出演されており「勉強とは“できない”を“できる”にすること」と学ぶ楽しさについて講話されました。効率的な勉強方法などの具体的なアドバイスに参加者からは「すぐに家庭で実践できそう」との声が聞かれました。



佐賀市との中学生交流
第6回佐賀市・久米島町中学生交流会

12月15日～17日の3日間、佐賀市・久米島町中学生交流会が開催され、島内2中学校1年生代表15名が佐賀市を訪問しました。市内見学では「11代齊藤用之助公」のお墓参りや、世界遺産の三重津海軍所跡、佐賀バルーンミュージアムなどを見学。また、佐賀大学海洋エネルギー研究センター池上康之教授による貴重な講話を聴いたり、スキー体験や佐賀の名物でもあるバルーン搭乗体験など、様々な体験をしながら佐賀市交流生との交流を深めました。



プリップリで美味しい
島内産のクルマエビが給食に登場

1月31日島内小中学校の学校給食に島内産のクルマエビメニューが登場しました。これは、県車海老漁業協同組合が、地域ビジネス育成強化事業の一環で実施されたもの。当日は6小学校に、島内の車海老5事業所から講師が派遣され、給食前にクルマエビに関する講話が行われました。仲里小の6年生のクラスには久米総合開発(株)深澤工場長が訪れ、児童らにクルマエビの養殖工程や生産量、おいしい食べ方などを講話しました。



日ごろの成果を披露
第16回久米島町ヤングフェスティバル

1月14日具志川環境改善センターで久米島町ヤングフェスティバルが開催されました。これは「若者の自主性や創造力を育むこと」を目的に開催しており、今回は13団体が参加。ダンスやピアノ演奏、琉球民謡、空手古武道、太鼓演舞など日頃励んでいる活動の成果を発表しました。また久米島町教育委員会児童生徒表彰も行われ、児童生徒7名と2団体が表彰を受けました。会場には、保護者をはじめ約250名が来場し、子供達には激励の拍手が送られました。



パークゴルフ大会で久米島勢が健闘
第6回HONMAカップ沖縄大会in久米島

2月16日久米島シーサイドパークゴルフ場で「HONMAカップ沖縄大会in久米島」が開催され、県内外、韓国から192人がエントリーしました。当日は天候に恵まれ青空のもと試合が行われると、北海道からの参加者らは暖かさに驚きを隠せない様子でした。大会結果【男子】優勝・国吉修(字鳥島)／準優勝・仲原久(字真謝)／3位・比嘉直樹(字仲泊) 【女子】優勝・佐伯俊子(富山県)／準優勝・長谷川光江(千葉県)／3位・又吉孝子(字仲泊)



久米島紬フェア
2月6日は久米島紬の日

久米島紬の日の2月6日を前に、2月3日(土)4日(日)の両日にユイマール館で紬フェアが行われました。新作商品「久米島紬男物」の展示のほか、織りや着付けが無料で体験できるコーナー、着付け体験参加者らによるミニファッションショーが行われ、多くの町民らが参加しました。また2月6日には、ユイマール間において交流会が開かれ、関係者らが久米島紬を身にまとい出席し、今後の久米島紬事業の発展を確認しました。



教育実践研究論文 優秀賞受賞!

～自主的・実践的な態度の育成を図る学級活動の工夫～

大岳小学校の神崎貴久教諭が「第25回教育実践研究論文」(日本教育公務員弘済会沖縄支部が主催)で見事、優秀賞(6編)に輝き教育長へ報告に訪れました。

論文は「自主的・実践的な態度の育成を図る学級活動の工夫～体験活動のふり返りを生かした指導の工夫を通して～」をテーマに、子供たちが体験を紐解き、整理し、次の行動へ繋げていくふり返りを通して、自主的、実践的態を育成するというものです。

報告を受けた教育長は「この素晴らしい研究をさらに深め、島の子供たちの学力の向上と、次は最優秀賞(2編)をめざし頑張ってください」と激励しました。受賞した神崎教諭は「これからも、この素晴らしい久米島の地で、未来を担う子ども達のために全力を尽くします」と笑顔で話しました。



みんなの暮らしを支える税金 税の絵はがきコンクール表彰式



2月2日に具志川庁舎にて、税に関する「絵はがきコンクール」(主催:北那覇法人会)の表彰式が行われました。このコンクールは小学校6年生が対象で久米島町では70点あまりの作品が出品され、県内でもトップクラスの出品数となっております。

子供たちが税について学んだことを絵に描くことによって税金の大切さを実感できたようです。

受賞者

- 【久米島町長賞】 浜田 真妃(清水)
- 【久米島町教育長賞】 保久村 颯也(大岳)
- 【久米島支部長賞】 中村 椋(仲里)
- 【審査員特別賞】 仲宗根 百花(清水)
- 山城 美咲(清水)

やさしい手話教室修了式

平成29年度「やさしい手話教室」が1月16日(火)に全日程を終え、修了式が行われました。今回は4ヶ月余り全18回の講座を5名が受講し、手話の基礎から簡単な日常会話に加え、聴覚障害についての知識や、障害を持っている方々の生活・文化を学びました。修了式では手話サークルの方々と一緒に交流会も行いました。受講者の長濱直子さんは「コミュニケーションや相手へ伝える事の大切さを学びました。手話を特別なものとは思わずに当たり前な言語の1つだと思ってこれからも学んでいきたいです」と話しました。今後は手話検定試験に向けてますますの手話習得を目指します。



美崎小「しにうむさん号」(軽トラック)配備



創立70周年を迎えた美崎小学校に軽トラックが納車されました。軽トラック購入ではランドゴルフやパークゴルフ、そして記念式典当日などで資金造成事業が行われました。車体は薄いピンク色で、車輻の左右のドア部分には、美崎小学校のトレードマークとなっている「しにうむさん」(とっても楽しい)のロゴマークが配置されました。

お礼 多くの町民の方々等からご協力いただき軽トラックを購入することができました。今後、軽トラックは校内における作業をはじめ、行事などの際の荷物の運搬など、子どもたちにとって安心・安全な学習環境等を整えることで、いつまでも「しにうむさんな美崎小学校」であり続けることをお約束します。

美崎小学校創立70周年記念事業実行委員一同

久米島町と日本電気株式会社との 包括連携協定

1月19日(金)、町と日本電気株式会社は「夢つむぐ島」の実現に向け、安全・安心な社会づくりの貢献のため「包括連携協定」を締結しました。本協定に基づき両者は、人口減少を含む課題解決などに対し、共創・連携を図っていきます。

翌日20日には、本協定の取り組みの一環として NECレッドロケットのOG、ブルーロケットのOBによるバレーボール教室を開催しました。教室は、小中学生対象の午前の部、高校生・一般の部を対象の午後の部で開催されました。午前・午後の部ともにプロの選手が普段行っているようなウォーミングアップや練習などを体験し、一流の技術を学びました。短い時間でしたが、子供たちにとっては元全日本代表の選手と一緒にバレーを行えた貴重な時間となりました。



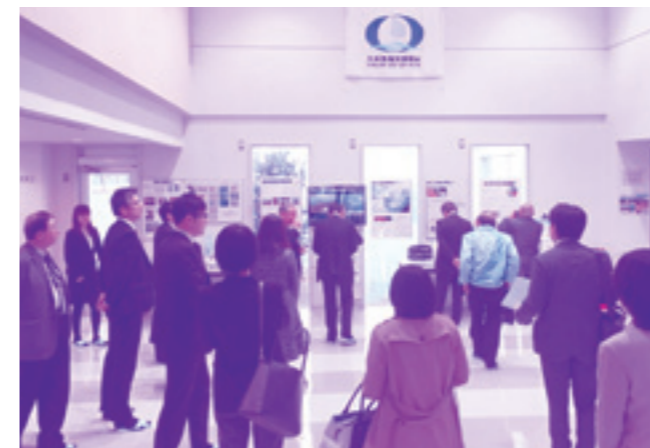
NECによるこれまでの活動

- ・久米島高校での先端技術の体験授業
- ・小学生へのネット安全教室
- ・産業まつりへのブース展示及びアンケート実施
- ・久米島特産品の社内での販売



海洋研究開発利活用をテーマに交流 町、八戸市議会、JAMSTEC

国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC:文科省所管)の研究開発成果活用を推進する八戸市議会議員連盟(橋本美洋会長ほか13名)とJAMSTEC役員や職員らが1月9日~10日の日程で久米島を視察しました。海洋深層水利用プロジェクトの関連施設等の視察のほか、JAMSTECが調査に携わっている久米島西方沖の海底火山群調査など、海洋研究開発に関して意見交換会と交流会を開催しました。これを機会に両地域、団体の情報交換などを継続していく。



県議会総務企画委員会が 久米島を視察調査

沖縄県議会総務企画委員会の渡久地委員長ほか8名は1月17日、18日の両日、久米島を訪れ視察調査を行いました。現地視察では、海洋深層水関連施設や家畜セリ市場、じんぶん館などを訪れました。初日に行われた意見交換会では大田町長らが参加し、久米島町の現状などを話し合い、町からは課題となっている「海洋深層水取水設備の増強・研究体制の強化」「那覇=久米島間の航空運賃の低減」など7つの項目について説明し、解決への要望を行いました。





左より、息子・雄聖(ゆうせい)、筆者・上月幸雄(こうづきゆきお)、妻・有紀(ゆうき)

風の帰る森

定期便り



第24号

今月の担当
地域おこし協力隊
上月 幸雄

このたび、風の帰る森プロジェクトに携わることになりました。上月(こうづき)幸雄と有紀(ゆうき)です。私たちは、2月1日の着任に合わせて家族3人で大阪から移住して来ました。

私たちが、この機会に巡り会ったきっかけは、一昨年9月に初めて旅行で久米島に訪れた時の出来事です。それは、帰りの飛行機を待つ空港で「風人カフェ」に立ち寄った際に久米クリエーションの渡辺さんと出会い、このプロジェクトについて聞いたことが始まりでした。その時に直感ですが、「ぜひ携わってみたい!」と思いにすぐに渡辺さんに伝えました。その後、地域おこし協力隊の公募の情報をいただき、おかげさまで夫婦で携わる機会をいただきました。久米島の豊かな自然環境の中で子供たちがのびのびと遊ぶ学ぶための場所として、しっかりと活きる様に使命感をもって取り組みます。

まずは、私たち家族が久米島にご縁をいただけたことに感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

お問合せ 久米島町役場 プロジェクト推進課 ☎985-7141

農業委員会だより

農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました。町農業委員会では、1月25日仲里庁舎において、平成29年度第10回農業委員会総会を開催し、農業者等から申請のありました案件を審議しました。

① 農地法第3条の規定による許可申請→5件
審議の結果許可されました。

② 非農地証明願いについて→1件
審議の結果許可されました。

平成29年度第12回(3月)
農業委員会総会
開催日→3月26日(月)

許可申請書及び届出書等の
申請締め切り日
3月15日(木)

久米島製糖でさとうきび搬入(トラッシュ測定等)を見学



※農地の利用、貸し借り、転用等については、各地区の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談ください。

お問合せ | 久米島町農業委員会 | ☎985-7134 |

国保保険証の更新を忘れていませんか?

現在お持ちの国民健康保険被保険者証は、3月31日で期限が切れます。期限切れのまま、医療機関で受診すると、全額自己負担となります。

※国保税を2月までに全額納付している世帯の保険証は、3月中旬ごろから郵送いたします。

※3月中に納付が困難な世帯は、お早めに福祉課国保担当までご相談ください。

【更新期間】平成30年3月5日(月)～3月30日(金)

【場所】仲里庁舎福祉課・具志川庁舎総合窓口

収入が無い方も申告を!

国民健康保険や後期高齢者医療制度では、低所得者に対する保険税(料)の軽減措置があります。所得が無い方や、税法上の申告義務がない方でも、**未申告だと軽減措置が適用されません**。また、医療費の自己負担割合や負担限度額が上位所得者扱いとなりますので、所得の申告を行ってください。

非自発的失業者の国民健康保険税の軽減措置について

解雇や倒産、雇い止めなどで非自発的失業者となった65歳未満の人の保険税については軽減措置があります。

【軽減内容】失業時からその翌年度末までの間、前年の給与と所得を30/100として算定します。

【対象者】●解雇等になる前に雇用保険に加入しており、失業保険の手続きを行っている方で①、②の対象者

- ①倒産や、解雇等の事業主都合により退職した方。 ※雇用保険の特定受給資格者
- ②雇用期間の満了等により離職した方。 ※雇用保険の特定理由離職者

※詳しい内容については福祉課国保担当にお問い合わせください。

お問合せ 久米島町役場 福祉課保険・年金班 ☎985-7124

くめスポ

kumeSpo

県知事杯 第41回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会 島尻郡チーム \ 優勝 /

記録16時間51秒32

県知事杯第41回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会で島尻郡チームが見事16年ぶりの優勝を果たしました。大会は全30区間289.3kmを2月3日(土)4日(日)の2日間で競争。久米島から、豊里あんさん(球美中3年)澤田弥波さん(球美中3年)吉元凜さん(球美中1年)宮里洸さん(西中2年)伊是名祐希さん(久米高3年)宗形憲斗さん(久米高2年)豊里豪さん(久米高2年)孝田岳さん(久米高卒・上武

大2年)伊元昭貴さん(久米島駐在所勤務)の9人が代表として選出されました。

区	距離	区間順位	氏名	記録
第1区	10.5km	3	孝田 岳	33分32秒
第7区	10.1km	2	宗形 憲斗	36分52秒
第10区	4.6km	8	宮里 洸	16分49秒
第14区	6.6km	4	豊里 豪	23分44秒
第17区	12.4km	3	孝田 岳	40分08秒
第18区	10.3km	5	伊是名祐希	35分20秒
第25区	2.3km	10	吉元 凜	8分49秒
第30区	11.6km	6	伊元昭貴	38分56秒



宮里洸さん



豊里あんさん

澤田弥波さん

吉元凜さん



募集

■沖縄県町村交通災害共済の加入受付

沖縄県交通災害共済は、沖縄県内の全町村で組織され、住民に対する「交通災害共済事業」を実施しています。

共済掛金

加入者1人につき年額500円

共済内容

傷害の程度に応じ支給
(見舞金：1日以上以上の傷病5千円、死亡時150万円)

共済期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで(4月1日以降加入の場合は申込みの翌日から)

申込方法

3月区長会で各戸へ配布された申込書にご記入の上、役場仲里庁舎総務課又は、具志川庁舎総合窓口にてお申し込み下さい。

お問合せ 総務課 ☎985-7121

お知らせ

■小児・身体障害者割

航空運賃還付申請

平成29年度分(平成30年3月31日まで)の搭乗分の申請受けは、4月5日

平成30年度からフェリー片道運賃も還付対象となります

久米島＝那覇間のフェリー運賃について、往復運賃は離島割が適用されていますが、平成30年度からは片道運賃も適用されます。久米商船の窓口で片道チケットを購入時に専用の領収証を受け取り、商工観光課で還付手続きを行ってください。

お問合せ・商工観光課 ☎851-9162

■認知症カフェ開催します

日時 平成30年3月15日(木)
受付 午後1時30分～
開催 午後2時～午後4時まで
場所 家福みー家イーフ事業所

対象者 認知症の方、その家族、久米島町在住の方

参加費 参加費無料

※申込みは不要です。

事業内容 飲み物やお菓子を食べながら、ゆんたくしたり、認知症クイズ、脳

(木)午後5時までに商工観光課で還付申請を行ってください。締め切りを過ぎると受け付けできません。締め切り間際になりますと、窓口が大変込み合いますので、お早めに還付申請をお済ませください。

トレなどさまざまなレクを通して、認知症のことを知ってもらい、認知症の方、その家族との交流を目的としています。多くの参加よろしくお願ひします。

■久米島町長選挙立候補予定者説明会の開催について

日時 平成30年3月23日(金)
午後3時～

場所 役場仲里庁舎1階会議室

対象者 立候補を予定している方または代理の方

※1候補者につき3名以内の出席をお願いします。

内容 立候補に必要な各種届け出書等を配布し、候補者の届出方法や選挙活動について説明を行います。

準備物 筆記用具

お問合せ 町選挙管理委員会

☎985-7121

寄附

■久米島町教育委員会へ

久米島社交ダンス同好会(惣慶長吉会長)は「子供たちの人材育成に使用してほしい」と「第17回クリスマス社交ダンスパーティー」の収益金の一部(三万円)を寄附いただきました。

戦没者等のご遺族の皆様へ

第十回特別弔慰金の請求期限が近づいています。

平成30年4月2日(月)

までにご請求ください。

※請求期限を過ぎると第十回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

支給対象者

平成27年4月1日(基準日)において「恩給方による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の遺族
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

詳しくは町役場福祉課までお問合せください。

町役場〔福祉課〕電話 985-7124

2018 3/1 ~ 2018 4/8 の主な日程

1	木	・久米島高校卒業式 ・区長会 ・春季全国火災予防運動(～7日)
3	土	・旧1月16日(ジュールクニチー)
6	火	・久米島高校入試(～7日まで)
11	日	・中学校卒業式
15	木	・町県民税申告最終日 ・認知証カフェ
18	日	・肉用牛セリ市
20	火	・幼稚園修了式
21	水	春分の日
22	木	・小学校卒業式
23	金	・町長選挙候補予定者説明会(午後3時～/仲里庁舎2階会議室) ・農業委員会総会 ・小・中学校修了式
25	日	・月例パークゴルフ大会
4月		
2	月	・区長会
8	日	・ハテの浜清掃

平成30年3月から協会けんぽ沖縄支部の保険料率が変わります

健康保険料率(沖縄支部)

現行 9.95%

平成30年3月分～ **9.93%**

介護保険料率(全国一律)

現行 1.65%

平成30年3月分～ **1.57%**

保険料率への変更は平成30年3月分(4月納付分)からとなります。

※任意継続被保険者の方の保険料率は平成30年4月分(4月納付分)から変更となります。
※健康保険料率は加入している都道府県支部毎に異なります。

【お問合せ先】全国健康保険協会(協会けんぽ)沖縄支部 ☎851-2246

町民課窓口混雑傾向のご案内

仲里庁舎町民課では、就学、就職、転勤等で3月下旬から4月上旬にかけて住民票の異動届、印鑑登録、離島割引カードの申請窓口が大変混み合うため、長時間お待たせする可能性があります。この期間に戸籍、住民票、印鑑登録証

明書などの交付、離島割引カードの申請・更新などを予定されている方は、仲里庁舎の場合はお時間に余裕をもっていらっしゃることをお勧めします。また、上記証明書(住民票の異動を除く)は具志川庁舎総合窓口でも発行できます。

- ・印鑑(認印)
- ・身分証明書(運転免許証、保険証、離島運賃割引カード等)
- ・印鑑登録証(印鑑登録証明書申請時のみ)

お問合せ 町民課 ☎985-7123